



とじて保存して下さい

しでがの通信
 第119号
 羽津小 P・T・A
 編集発行
 発行所 羽津小学校

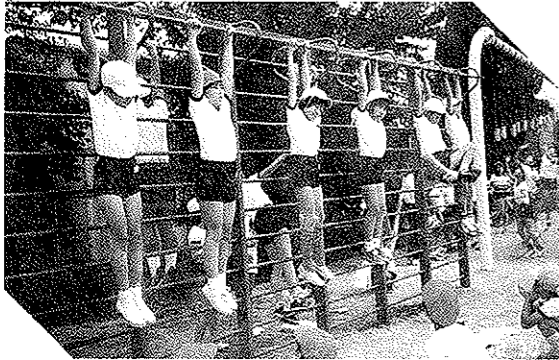
9月22日(日)
秋の大運動会
5年ぶりの赤組勝利
バンザイ!!

秋の大運動会	1
羽津ギネスってなめに	2
母と女教師の語る会	3
家族のふれあい度チェック	4
クラブ紹介	5
先生の思い出エッセイ	6
学年行事・三学期スケジュール	7
	8


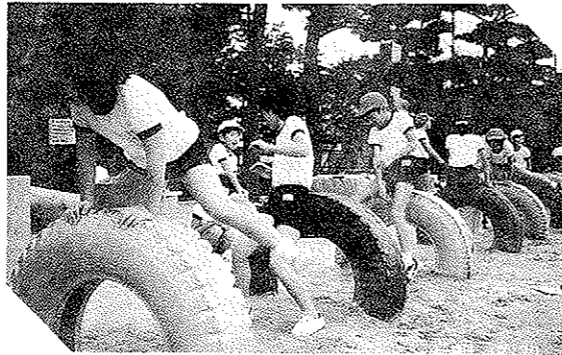
羽津ギネスってなあに…？

子供達が楽しみにしている羽津ギネスについて調べてみました。
お母様方はどれくらいご存じでしたか？

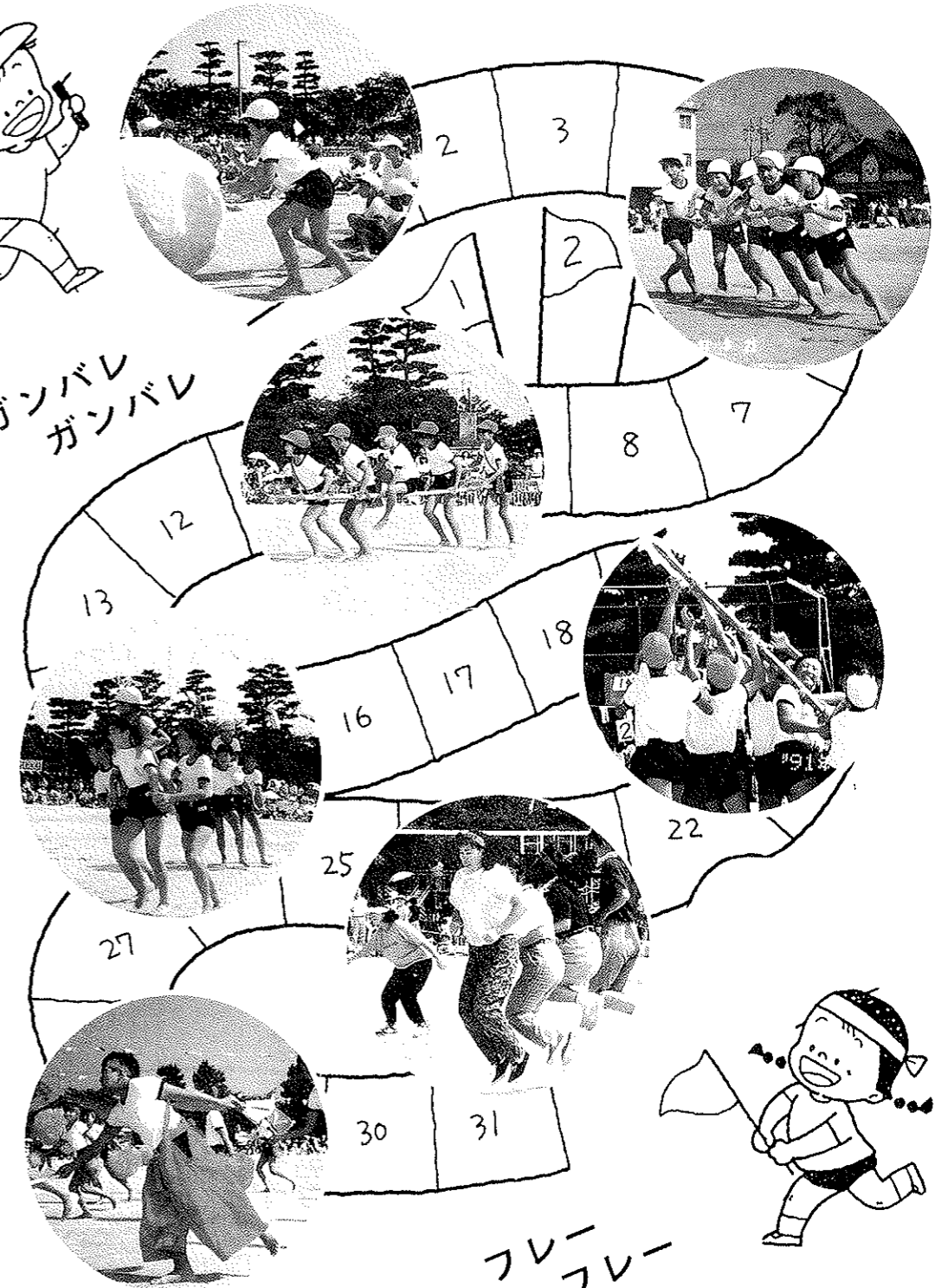
- Q 1. 何を目的として行なわれているのか。
A 子供達が楽しみながら、遊具を活用することにより自然に体力が向上できるようにする。ふだんの遊びでは身につけにくい能力をのばす。
- Q 2. 今まで特に印象に残ることがら、又苦労されたこと。
A 一生懸命頑張る子供の姿と、できた時の満足そうな顔が心に残る。又、遊具への関心を高めることがむずかしい。
- Q 3. 羽津小の体力は全国的にどうか。
A 敏しょう性、走力は優れている。
投力はやや劣る。
- Q 4. 児童たちにどのような反響があるのか。
A 低学年は羽津ギネスをきっかけに意欲的にならうとする子が多いが
高学年になるとややマンネリ化の傾向がみられる。
- Q 5. 今後のギネスの方向性はどうか。
A 自らの体力を高めようとする自主的な体力作りが、生涯体育に結びついていくことを願っている。



連続ジャンプ、竹馬
 高鉄棒ぶらさがり
 ドッジボール投げ
 ボールけり、一輪車のり
 三角歩き etc

ガンバレ
ガンバレ



フレ-
フレ-



3年生の場合

- 1. 家族といっしょに食事をすることが、多いですか、少ないですか。 多い 72人 少ない 16人
- 2. 家族といっしょに遊ぶ時間がありますか。 ある 62人 ない 26人
- 3. 家族といっしょに外出することがありますか。 ある 73人 ない 15人
- 4. 家の人が勉強をおしえてくれますか。 はい 74人 いいえ 14人

6年生の場合

- 1. 家族といっしょに食事をすることが、多いですか、少ないですか。 多い 66人 少ない 14人
- 2. 家族といっしょに遊ぶ時間がありますか。 ある 17人 ない 53人
- 3. 家族といっしょに外出することがありますか。 ある 69人 ない 11人
- 4. 家の人が勉強をおしえてくれますか。 はい 66人 いいえ 14人

家族のふれあい度チェック

3年生、6年生全員に聞いてみました。皆様のご家庭ではいかがでしょうか……。家族のふれあいを大切に!!



ソレーいくぞ! ターザン気分
でスッキリ さわやか



羽津っ子に囲まれ、恐竜君もうれしそう、しかし重いなあ〜。



10月
22、23日



石段...? 何段あるのかな
さあ かぞえるぞ みんな
Let, Go

母と女教師の語る会

ともに女性である母と女の先生は今

今年も例年通り母と女教師の語る会が開かれました。今年には映画「母親の願いと父親の役割」を見て、分科会で話し合いをもちました。あるお母さんは、帰りが遅い父親にかわって父親のがんばっている様子を子供に話してきかせたりしてくれています。また、朝子供と父親とジョギングに励んでみえる家庭もありました。女の先生からは、自分の生育歴と今の自分とのかかわりを発表してくれたり、子供のころの父親像と今の父親像のちがいを具体的に話して下さいました。

なぜ母と女教師の会は始まったのでしょうか。戦後の混乱期に、女教師と先生が、平和がいつまでも続くことを願って、子供を守りお母さん自身の体を守ろうというのがその大切な主旨でした。

今、日本は世界で最も豊かな国になりました。しかし、物の豊かさを求めた結果、心豊かな人間らしい生き方をしているかを考えると、どうでしょうか。さあ女の視点から自分の生き方を通して社会のあり方を考えてみましょう。

母女の会に参加して

話が盛り上がるまで、時間はかかりましたが、家庭で工夫し、それを実践されている具体的な話をお聞きでき、私自身も非常に参考になり考えさせられました。それに、女性だけの話し合いにもかかわらず、家庭での父親の存在感の大きさや役割の重要性、教育についても互いに充分話し合った上で決定する等という内容からも、つい、父親の参加もあればいいのと思ってしまうました。

出席するまで迷いましたが、参加して良かったと思いましたが、多くの方が参加されたら、もっと良かったのにも感じました。



分科会のまとめ

- ◎昔は、父親が常にいる生活が多く、そのため会話が生まれた。また、父親の大変さを目の当たりにすることもできた。
- ◎父の働いている姿が焼きついていて無理が言えなかった。
- ◎現在、帰りが遅く、子どもと父親とのすれ違いの生活が多く、子供の出来事など母親は知っているが父親が知らないことも多い。
- ◎そんなことから、夫婦の関わり方が非常に大切である。(母と子の関係以前に)子供にとって親のケンカ程心に傷を残すものはない。
- ◎ある程度の年齢になると、父親の力が必要になり、普段黙っていても分科会の一言は重みがある。
- ◎大学進学のところから相談はすべて父親に任せていた。
- ◎子供は幼いときは母親の敷いたレールを走っているように思うが大きくなるに従って思い通りにならない。
- ◎父親の偉さを口に出して母親が誉めなければ子供に父親の偉大さが伝わらない。
- ◎子供を育てるには両親が関わらなければうまく行かない。
- ◎父親には潜在的に大きな力があるため活用する父親は少ないようである。父親が子供に伝える豊富な情報はまさに宝物である。



先生いわく、子供って何て可愛いのだ! ワハハハ……

お山の中の運動会 いざ出陣!!



クラブ紹介

羽津小には14種類のクラブがあります。この魅力あるクラブの中で子供達はこんなに楽しんでます。

ゲーム

ぼくたちゲームクラブは、日々ゲームをかえ、スポーツをしています。雨の日は、教室で将棋と顔を合わせたゲームをしています。

将棋

ぼくたちは、今おにも本将棋に力を入れて活動しています。時々トーナメント戦を行ない、みんな楽しくクラブをしています。

音楽

音楽を通じていろいろな行事に参加しています。演奏する楽しさを知ることができ、とてもやりがいのある楽しいクラブです。

手芸

手芸の時間になると皆明るくて賑やかで仲良くしています。あっちの席からもこっちの席からも笑い声がきこえます。楽しいです。

編物

今、クッションやポシェットを作っています。四年生と五年生八名ですが、わいわいがやがやとおしゃべりも結構楽しんでます。

図工

今、ダンボールを使って、動物や乗り物を作っています。次は、たこを作る予定です。人数は少ないけれど、楽しくやっています。

絵本・イラスト

今やっている活動は、何かの絵本を選び、書いたり作ったりしています。また自分で話を作り、自分の本を仕上げて楽しんでます。

人形劇

シャモジや卓球玉や手袋などで人形を作って動かしています。また、腹話術の人形も動かしました。皆に劇を見せるのが楽しみです。

ソフトボール

ぼくたちは、二チームに分けていつも試合をしています。ルールもみんな決めて楽しくできるようにしたりして面白いです。

バスケットボール

ぼくたちのクラブの楽しい所は、みんなで交代でパスをしたり、シュートをしたりチームで作戦を立てたりしてこんな所が楽しいです。

バトミントン

バトミントンクラブに入ってから二学期からは、リーグ戦や試合などをして、いろいろな人と戦ったりして勝ったときは、うれしいです。

バトン

バトン部の楽しい所は、自分たちで振りつけを考えることです。運動会では、音楽クラブと一緒にするのが、楽しいです。

卓球

協力仕合いなんでも最後までやりとげて、できないところは、教えあいます。卓球の試合やゲームなどいろいろして楽しいことばかり。

ドッチボール

最近クラブで、四年対五・六年の「むごいドッチ」をした。四年はコートが広く、五・六年は狭いので、むごく楽しいドッチでした。

先生のお思い出エッセイ

「先生方の幼い頃」だあれ？

覚悟を決めて謝りに行った私達をととても暖かい態度で許してくれ、その上怪我がなかったかどうか気づかなくてまどくれた。あの時の安堵感と共に味わった感動。私達は叱られるより深く反省したものだ。そのことは、薄らぐことなく、ますます胸にしみ入る思いがする。

数ある思い出の中でも修学旅行は印象深いものである。この写真は小学六年生の春に京都、大阪へ行った時のスナップだが、その時の記憶を思い起こしてみると、「素晴らしい金閣寺の輝き」「どの水を飲むか真剣に悩んだ清水寺の音羽の滝」「たとえ請われようとも決して住みたくないと思った広くて暗い二条城」等、はなはだ薄っぺらで情けないものである。しかし旅館のこととなる話は違ってくる。お風呂での水のかげ合い、枕投げ等それは鮮明によみがえってくる。中でも、部屋でふざけ合っていて電気スタンドを壊してしまったことは忘れられない。天国から地獄へ落とされたと言っても過言ではない気分であった。しかし、その時の先生と旅館のおかみさんの優しさが今も胸に刻み込まれている。ひどく叱られると



小学6年生の頃です(中央の人)

昭和三十年の中頃小学校に入學しました。木造の校舎で、歩くとキーキーと音がしました。先生が廊下にあいた穴を修理していたのを今でも、覚えてます。さて、私は今まで大の中目ファンと言ってきましたが、小さい頃は巨人のファンだったので。当時、ONの全盛期で、巨人が一番強かった時です。巨人が勝つとうれしくて、うれしくてたまりませんでした。巨人が勝った新聞を見ると、何回も読み返したものでした。友達ともよく遊びました。一・二年生、やわらかいボールで、手打ちのテニスゲームをよくしました。三・四年生、新しく入った遊具



満2才です

が面白くて、それを使ってよく遊びました。ドッチボールもクラス対抗でよくしました。五・六年生、ソフトの試合を水曜日か土曜日の午後クラス対抗でしたものでした。学校の近くに児童館があり、そこで毎日、卓球や将棋をしました。当時、卓球台は、そこにしなくて、順番を待って使用していました。



前回の答え

竹腰勝子先生
岡山明子先生
堀 弘幸先生

今回の答えは、しでがの第一二〇号に載せまます。次号をお楽しみに！

楽しかった研修旅行

手作りハム工房



今回、初めて研修旅行に参加させて頂き、子供の頃のようにお天気も快晴になれば良いと願っていたところ、あいにく雲り空になってしまいました。バスの中は、和気あいあいと、賑かで、あつという間に目的地の、モクモク工房に到着いたしました。テレビ等で、ウィンナーを作っている所は見た事があるのですが、実際に、自分達の手で作る事が出来て、とても感激致しました。これからも、今回のような楽しい研修旅行には、どんどん進んで参加して行きたいと思えました。

一年学年行事

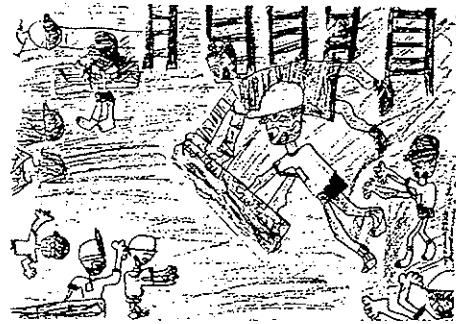


十月五日(出) 前二十時二十分より体育館にて、はじめての学年行事を行ないました。平均台やマットを使っての障害物リレーでは、スキンシップを目的に、親子で仲良く手を取り合って転がったり、おんぶをしてもらったりして、子供たちのうれしい笑顔が見られました。また、学校生活の中で身近かなテーマを問題にした親子対抗の天才クイズでは、たくさんの天才賞が生まれて、歓声が上がり、一時間を楽しみました。

2年生学年行事

10月26日(出) 10時スタート。

まず初めは、ボール運びゲーム子供達のドリブルが上手で大接戦。次に、ぞうきんがけゲームのおかげで、体育館の床はピッカピカ、そして最後はクラス対抗親子玉入れゲーム。ゲーム時間1分30秒で、トップはなんと158個も入りました。すごい!!そしておまけは先生対全員のジャンケンゲーム。83名の父兄参加のもと、親子で、さわやかな汗を流した、楽しい秋の1日でした。



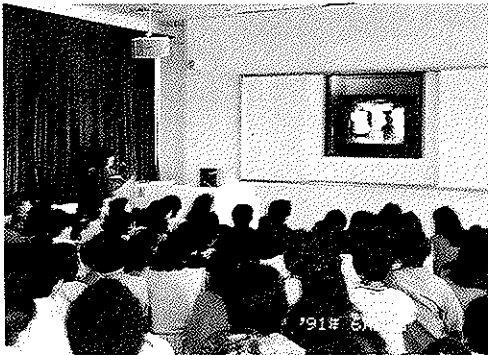
絵生川貴久

六年学年行事

修学旅行のビデオを見て

六年代表 岩田 文子

あいにくの雨降り、楽しみにしてきたオリエンテーリングが中止になり残念でしたが、子供達の旅行のビデオが見られて大変良かったと思います。お母さん達は、どこで自分の子が出てくるのかと見ているし、子供達は自分が出てくると、恥ずかしそうに下を向いたり、照れていたり楽しい一時を過ごしました。二時間余りがあったというまに過ぎて、親から離れた子供達を見たのも先生達のお陰です。ありがとうございました。



3学期	スケジュール	年間行事	予定を基に
平成4年	1/8 始業式	2/7	授業参観(高)
	1/9 新年試筆大会	2/14	授業参観(低)
	1/15~21 三泗小中美術展	2/15	マラソン大会
	1/23 学校保健委員会	2/28	6年生を送る会
	1/24~30 三泗小中書写展	3/19	卒業証書授与式
	2/6 陶芸展	3/25	終了式